



4hearts
love life live like

New York Trend Magazine
instagrammable



全米で話題となった体験型ミュージアムThe Museum of Ice Creamが Targetとコラボし、POP-UP 「THE PINT SHOP」をオープン

2016年にニューヨークでスタートし、インスタ映えミュージアムのブームを作ったのが、このThe Museum of Ice Cream(アイスクリームミュージアム)。

この人気は西海岸にまで伝わり、セレブまで子供と訪れる話題のミュージアムだが、2018年は大手スーパーマーケットTarget(ターゲット)をパートナーに迎え、POP-UP SHOPをオープン。

7種類のオリジナルアイスクリーム、グッズの販売を行なった。もちろん店内には以前のアイスクリームミュージアム同様、インスタ映えな撮影スポットがいくつも用意されているほか、店内のどこを撮影してもインスタ映えする店舗づくり(色や陳列)が行われていた。



POINT

■店内はミニスーパーマーケット風のデザイン

■チケット制（\$28）でユニークなアイスクリームのフレーバーを作るコースあり（全て完売）

■ターゲットのキッズ用アパレルライン「Art Class」でのコラボ商品製作。このミュージアムとターゲットの店舗、オンラインで販売される。

■入場無料。毎日長蛇の列ができています。

【店内について】

大混雑な店内は、きちんと導線が設けられていることで、スムーズに来店客が流れることができる。

導線① アイスクリームの試食



フレーバーの試食コーナー。試食ができる事で、購買意欲も高まる。

導線②オリジナルアイスクリームのパインと（アイスクリームのカップ）の中で写真撮影



導線③アイスクリームを食べる&作る



写真右手の階段を上がるとTASTING ROOMという場所に繋がるここではオリジナルのアイスフレーバーを作ることができる。

研究者のようなピンクの白衣を着て体験するなど、演出が徹底されている。(体験には有料のチケットを購入)

導線④物販コーナー

テンションがMAXに上がる！カラフルな物販コーナー

店内の導線最後に登場するのが、物販コーナー。カラーごとの棚は、棚の前で撮影するだけでフォトジェニック。商品棚の前で撮影する人、一色塗りの壁の前で撮影する人と、思い思いの撮影方法で撮影している姿が見られる。色々なフォトジェニックな場所を見つけ出し、撮影しているクリエイティビティーに驚くほどである。



導線④物販コーナー

